

授業科目

地域福祉論I

担当教員名 渡邊 敏文	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

授業の概要

地域福祉の基本的な考え方について理解する。
 地域福祉の各種理論について理解する。
 地域福祉の各種実践について理解する。

授業の目的

近年では地域福祉の考え方が、社会福祉のあり方として主流になりつつあるが、地域福祉の理論と実践についての全体像を把握し、地域福祉についての基本的な理解を身に付ける。

学習目標

- 1 地域福祉の発展過程について理解する。
- 2 地域福祉の主体について理解する。
- 3 地域福祉における行政組織および民間組織の役割について理解する。
- 4 地域福祉に関わる専門職の役割について理解する。
- 5 地域福祉における住民参加について理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション	講義	渡邊 敏文
2	地域福祉の発展過程	講義	渡邊 敏文
3	福祉コミュニティの考え方	講義	渡邊 敏文
4	現代社会の実態と地域福祉の必要性	講義	渡邊 敏文
5	地域自立生活支援の考え方	講義	渡邊 敏文
6	地域社会の捉え方 (=コミュニティ論)	講義	渡邊 敏文
7	福祉教育の概念と内容	講義	渡邊 敏文・青木 茂
8	地方分権と地域福祉計画の意義	講義	渡邊 敏文・青木 茂
9	社会福祉協議会の役割と実践	講義	渡邊 敏文・青木 茂
10	社会福祉法人の役割と実践	講義	渡邊 敏文・青木 茂
11	NPO法人の役割と実践	講義	渡邊 敏文・青木 茂
12	コミュニティ・ソーシャルワークの考え方	講義	渡邊 敏文・青木 茂
13	コミュニティ・ソーシャルワークの方法と実践	講義	渡邊 敏文・青木 茂
14	地域福祉における住民の参加と方法	講義	渡邊 敏文
15	まとめ	講義	渡邊 敏文

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新・社会福祉士養成講座「地域福祉の理論と方法」(第3版)	社会福祉士養成講座編集委員会	中央法規	2015年	2,600円	
参考書						
その他の資料						

評価方法

期末試験によって評価する。

履修上の留意点

指定された教科書以外にも、地域福祉をテーマにした複数の著書を参照する。

オフィスアワー・連絡先

授業等の質問は次のメールアドレスにて行ってください。

渡邊敏文 toshi-w@nuhw.ac.jp

青木 茂 shigeru-aoki@nuhw.ac.jp